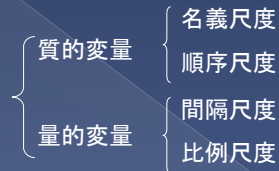


※ データの尺度

データの分類方法としては、次のような尺度という分類方法もある。



i) 名義尺度（性別、出身地など）

データ同士を区別するためにつけたもの。性別で、男-1、女-2などとしているが、男女を入れ替えても問題ない。

ii) 順序尺度（テストの順位、成績評価など）

テストの順位や成績評価など、順番に意味があるものである。これは、入れ替えることはできない。

テストの点数	成績
60	可
90	優
80	優
50	不可
70	良
10	不可
60	可
80	優
20	不可
80	優

→

テストの点数	成績
60	3
90	1
80	1
50	4
70	2
10	4
60	3
80	1
20	4
80	1

} 順序尺度

iii) 間隔尺度（テストの点数、日付など）

データの順番には意味があり、さらにそれが等間隔に並んでいるもの。比例尺度との違いは、ゼロが絶対的な意味を持つかどうか。

iv) 比例尺度（身長、体重、家族の人数など）

比率尺度ともいう。体重40kgは20kgの2倍というように、比にも意味がある。

※ テストの点数 — ここでは、間隔尺度とした。その理由は、0点は「全く能力がない」ということではなく、たまたまその問題に正解することができなかった(易しい問題になれば、何点か取れる)からである。間隔尺度も比例尺度も、それぞれ離散変量の場合と連続変量の場合があり、取り扱うときに尺度の違いは意識しなくても構わない。